

令和8年度地方局予算事項一覧

【新規】

番号	事 項 名	事 業 概 要	地方局 担当課	実施 年度	予算額 (千円)
1	予土線沿線地域魅力再発見事業費	地域外の若者が現地でのフィールドワーク等を通じて、沿線地域の潜在的な魅力を再発見するとともに、地域で活動する住民団体や市町等と連携し、地域資源の更なるブラッシュアップに向けた提案につなげることで、沿線地域の活性化と予土線の利用促進を目指す。	地域政策課	R8 ～ R10	2,500
2	南予用水畑かん施設事前復興体制構築事業	平成30年7月豪雨で南予用水の畑かん施設が多数被災し、応急復旧と用水供給に時間を要したことから、農家の知識や技術習得を支援し、自助・共助の意識向上と事前復興体制の構築により、災害に強い柑橘産地の形成を目指す。	農村整備課	R8 ～ R10	1,100
3	鳥類捕獲技術確立事業費	鳥獣害対策は、攻め(捕獲)、守り、地域体制づくりを一体的に取り組むことで被害を抑制できるが、被害の6割を占めるヒヨドリは、猟銃以外に効果的な捕獲技術がなく被害が深刻化しているため、新たな捕獲技術を被害の大きい南予でモデル的に実施し、被害低減を目指す。	【支局】 産地戦略推進室	R8 ～ R10	1,900
小 計					5,500

【継続】

番号	事 項 名	事 業 概 要	地方局 担当課	実施 年度	予算額 (千円)
4	予土県境サイクリングブランド普及推進事業費	市町等との広域連携によるこれまでの取組みを継続しながら、サイクリング適地としての認知度拡大のためのプロモーション強化とサイクリングツアー等の実施を通じ、予土県境地域の魅力発信と観光誘客の拡大を図る。	地域政策課	R7 ～ R9	2,250
5	南予企業人材交流推進事業費	少子高齢化・人口減少に伴う南予企業の人材不足を緩和するため、南予企業の若年層を対象とした情報発信力強化と採用活動を支援するとともに、南予の高校生に地元企業を認知させ、高卒時の地元就職、管外進学生のUターン就職を促進する。	商工観光課	R7 ～ R9	1,000
6	「南予の特産果樹」魅力アップ事業費	県内果樹生産額の約7割を占める南予地域において、特産果樹である媛小春や加工用くだものの生産振興によって果樹経営の持続的な発展を図るため、栽培上の技術的対策と特長を生かした販路拡大支援により、南予の特産果樹の魅力を一体的に向上させる。	産地戦略推進室	R7 ～ R9	1,200
7	南予地域を支える農業人材育成事業費	前身事業で育成した年収1千万円以上の農家に対し、農業人材育成会議の指導・助言のもと、経営分析・規模拡大・法人化に関する支援を行い、年収3千万円以上の大規模経営体又は農業法人に発展させる。	地域農業育成室	R7 ～ R9	1,650
8	林業就業促進総合対策プログラム事業費	南予地域における林業就業者が大幅に減少していることから、高校生や移住希望者等を対象とした林業体験プログラムを開催し、林業の魅力を発信することで林業の担い手確保を図る。	森林林業課 〔支局〕 森林林業課	R7 ～ R9	1,200
9	ブルーカーボンを活用した藻場造成体制構築事業費	南予地域では、魚類の生育の場である藻場の減少率が著しく有効な対策に乏しいため、海藻の増養殖によるブルーカーボンの創出、クレジット化により、漁業者自らが、藻場造成を促進する体制を構築して、水産資源や養殖量の増大を図る。	水産課	R7 ～ R9	1,000
10	南予半島集落防災力強化事業費	南海トラフ地震発生時における半島地形に起因する孤立化等、避難生活の長期化による災害関連死防止のため、環境の整った避難所の早期開設と的確な運営ができる体制の整備・改善に管内市町と連携し強力に取り組む。	〔支局〕 総務県民室	R7 ～ R8	1,200
小 計					9,500
合 計					15,000